

あなたの条件に合った住まいは見つかりましたか？ 住まいの条件をもう少し詳しく見比べてみましょう！

住替え先の住宅・施設等の種類	住宅系				施設系									
	1 セーフティ ネット住宅	2 高齢者向け 市営住宅	3 優良賃貸 住宅	4 サービス 付き 高齢者向け 住宅	5 有料 老人ホーム (住宅型)	6 軽費 老人ホーム A型	7 ケアハウス	8 有料 老人ホーム (介護付)	9 ケアハウス (介護付)	10 認知症 高齢者 グループ ホーム	11 特別養護 老人ホーム	12 介護老人 保健施設	13 介護療養型 医療施設	14 介護医療院
名称														
概要	高齢者を含む住まいの確保にお困りの方を受け入れる住宅として登録された住宅。介護なし。住宅により収入に応じた家賃補助あり。	バリアフリー化され、緊急通報システムや生活援助員による相談等がつけられた高齢者向けの公営住宅。	バリアフリー化され、緊急時対応サービスの付いた高齢者向けの賃貸住宅。介護なし。住宅により生活相談サービスあり。収入により家賃補助あり。	バリアフリー化され、有資格者が少なくとも日中常駐し、状況把握や生活相談サービスなど高齢者を支援するサービスを提供する賃貸住宅。住宅により、サービス内容と費用が大きく異なる。	家事等のサービスを提供する施設。介護が必要となった場合には、介護保険の在宅サービスを利用して生活することが可能。	家族の援助を受けることが困難で、独立して生活することに不安がある方のため、食事や入浴のサービスが付いた施設。介護保険の在宅サービスを利用して生活することが可能。収入に応じて利用料が決定されるため料金は比較的低額。	家族の援助を受けることが困難で、独立して生活することに不安がある方のため、食事や入浴のサービスが付いた施設。介護保険の在宅サービスを利用して生活することが可能。収入に応じて利用料が決定されるが、別途管理費がかかる。	家事や介護サービスを提供する施設。介護サービスを提供する施設が直接提供する一般型と、施設の委託先が提供する外部サービス利用型（※横浜市では現在なし）がある。	ケアハウスのうち、施設から介護サービスを受けることができる施設。	認知症高齢者がケアを受けながら共同生活を送る施設。家庭的な生活環境の中で、入浴や食事等の介護サービスを提供。	常時介護が必要で家庭での生活が困難な方に、介護や機能訓練、療養上のサービスを行う施設。	日常生活動作のリハビリを行いながら、在宅生活復帰をめざす施設。	病状が安定しており、長期にわたる療養が必要な方の施設。「医療機能」と「生活施設」としての機能を兼ね備えている。	病状が安定しており、長期にわたる療養が必要な方の施設。「医療機能」と「生活施設」としての機能を兼ね備えている。
資格	保証人	○	—	●	○	○	—	○	○	○	—	—	—	—
	年齢	—	原則 70 歳以上	60 歳以上	60 歳以上又は要介護・要支援認定を受けている 60 歳未満	概ね 60 歳以上	原則 60 歳以上	原則 60 歳以上	概ね 60 歳以上	原則 60 歳以上	原則 65 歳以上	原則 65 歳以上	原則 65 歳以上	原則 65 歳以上
	身体状況	自立者	自立者	自立者	自立及び要支援・要介護認定者	自立及び要支援・要介護認定者	身体機能の低下等により自立した日常生活に不安がある方	自立及び要支援・要介護認定者	要支援・要介護認定者	自立及び要支援・要介護認定者	要支援 2 以上の認知症高齢者	原則要介護 3 以上	要介護 1 以上	要介護 1 以上
	収入	家賃補助の対象は 15 万 8 千円以下	収入制限あり (月収 21 万 4 千円以下)	住宅により収入制限あり	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	在住・在勤	家賃補助の対象は 市内在住・在勤	市内 6 か月以上 在住・在勤	市内在住・在勤	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他	—	持ち家は不可	—	—	—	家族による援助を受けることが困難な方	家族による援助を受けることが困難な方	—	—	市内被保険者	—	入院する必要はないが、リハビリ、看護、介護を必要とする方	長期にわたり療養を必要とする方
サービス	介護	—	—	—	○	—	—	—	●	●	●	●	●	●
	入浴	—	—	—	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	食事	—	—	—	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	医療	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	●	●	●
	相談	—	●	○	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●
	緊急時対応	—	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●
	家事援助	—	—	—	○	○	—	—	—	●	—	—	—	—
	見守り	—	●	○	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●
	趣味	—	—	—	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●
	その他	—	—	—	○	○	—	—	●	●	●	●	●	●
コスト	初期費用	賃貸借契約内容による (敷金・礼金、家賃保証料等) ※一部の住宅では、家賃債務保証料補助あり	保証金 (住宅使用料 [家賃] の 3 か月分)	敷金 (家賃の 3 か月分)	賃貸借契約内容による (敷金等)	約 0 ~ 1000 万円 入居一時金 これよりも高額なホームもあります	—	約 500 ~ 1,650 万円 管理費 (分割併用払い可) 保証金約 30 万円	約 0 ~ 1000 万円 入居一時金 これよりも高額なホームもあります	約 500 ~ 1,650 万円 管理費 (分割併用払い可) 保証金約 30 万円	平均約 25 万円 敷金	—	—	—
	月費用 (収入による減額含む)	賃貸借契約内容による	約 2 ~ 6 万円台 (住宅や収入状況等により変動します)	約 4.5 ~ 13 万円 家賃 共益費 生活支援サービス費	賃貸借契約内容による	約 12 ~ 30 万円 利用料 (食費・家賃相当額含む) これよりも高額なホームもあります	約 7 ~ 20 万円 利用料 (食費・家賃相当額含む)	約 7 ~ 20 万円 利用料 (食費含む) (管理費除く)	約 15 ~ 30 万円 利用料 (食費・家賃相当額含む) これよりも高額なホームもあります ※	約 7 ~ 20 万円 利用料 (食費含む) (管理費除く) ※	約 12 ~ 20 万円 食材費・部屋代 介護保険利用料 (1 割負担の場合)	約 10 ~ 25 万円 食費・部屋代 介護保険利用料 (1 割負担の場合)	約 12 ~ 27 万円 食費・部屋代 介護保険利用料 (1 割負担の場合)	約 12 ~ 25 万円 食費・部屋代 介護保険利用料 (1 割負担の場合)
	収入による家賃等減額	○ (家賃補助対象住宅のみ)	●	●	—	—	●	●	—	●	●	●	●	●

凡例 ●：必要、又は該当 ○：住宅・施設により異なる —：該当なし 注) 上記以外にも、住宅及び施設による特有のサービス等を利用する場合には別途料金が必要となります。 ※介護サービスを受ける場合には介護保険負担割合に応じた利用料が別途必要となります。